



夏の川奈港/下村俊宏・画



伊東西

会長 小川 久 副会長 小川 嘉洋
幹事 勝又 隆男

例会場 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ポウル2F
例会日 毎週(金曜日) TEL 0557-37-1512
事務所 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ポウル内
TEL・FAX 0557-37-0036
ホームページ <http://itowest.rcy.jp>

出席報告

	会員数	出席規定 該当者	出席者	欠席者	M. U	出席率
本日	47	45	39	6		86.66%

CREATE HOPE in the WORLD (世界に希望を生み出そう)

2023～2024年度 R.I.会長 ゴードン R.マッキナリー
第2620地区ガバナー 中村 皇 積

2023.9.29 第2098回例会 No.2098

会長挨拶

9月も終わりだということにこの暑さ。私も人間稼業を65年間やっていますがこんなに秋らしくない9月は初めてです。本来なら10月も近づき、秋の虫の声に交じり子供たちの太鼓を練習する音が聞こえてくる今日この頃。しかしながら今年は、お祭り事情にも異変があるようです。私の住む岡町内会は全部で26町内ありますが、今年は屋台を出さないという町内がかなりあるようで、本祭りの日に葛見神社に何十台も集合する屋台が、今年は何と3台しか集まらないとのこと。これは岡だけでなく松原など他地域でも同じ状況だと聞きます。原因を確認すると、異口同音に「子供がいない」「引き手の高齢化」という答えが帰ってきます。それらの理由は、まさに現代日本の縮図を表しています。それ以外の理由にもう一つ、コロナ禍で3年間お祭りをしなかったことで「祭りがないと楽だな」という暗黙の気持ちが人々の心に居座ってしまったことも原因かと思われます。こんな世相を眺めつつ浮かんで来た言葉があります。「不易流行」……その意味は「伝統を大切にしつつ、時代にに応じて新しいものを取り入れていくこと。」昔から脈々と受け継がれてきた祭りが、ここ



に来て大きな変化の時を迎えています。伝統の大切さとその時代に生きる人々の生活とのマッチング、これらが今問われていると思われま。こんなことを考えているうちに「ロータリークラブの在り方」についてもしかりかな?と思えてきました。先輩方が築きあげてきた伝統を重んじながらも、その時代にあった活動の在り方を柔軟に模索していく必要があるのではないのでしょうか。祭りばやしに誘われ、そんなことを考えた秋の一日でした。

本日の欠席者

古谷隆憲君 原 幸男君 増田真啓君
佐藤広一君 齋藤正就君 土屋順史君

会員慶事

○皆出席おめでとう
野村玲三君 33年



幹事報告

○来週10月6日は移動例会になります。大同本社ビルをお借りし行います。当日、本社ビルの内覧が出来ますので、見学したい方は少し早めに来てください。卓話者は堀口さんです。
○10月14・15日に行われる地区大会のご案内がポストに入れてありますので各自確認してください。わからないことがありましたら幹事まで連

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

絡をお願い致します。

- 10月17日(火)にガバナー公式訪問があります。伊東クラブとの合同例会になり、欠席の方は早めにお知らせください。最終締め切りは10月10日ですので、よろしくお祈りします。
- 地区よりRLI（ロータリー・リーダーシップ研究会）が今年度もオンラインで開催されます。一人でも多くの方の参加を呼び掛けています。

スマイルボックス

佐藤活也君・下村俊宏君・杉本興一君・稲葉衛君
 小川久君・村上恵宏君・稲木孝彦君・石井幸弘君
 沼田渉君・遠藤英夫君・石井幸弘君・斎藤隆一君
 田邊喜義君・稲葉雅之君・齊藤洋君・葛城武典君
 工藤雅司君・久保田英二君・田邊文保君

周さんこの度の市議選でのご当選誠におめでとう御座います。今後益々のご活躍を期待しております。

稲葉 衛君 先日のコンペで優勝しました。当日は敬老の日でした。

石井 幸弘君 先日の西クラブのコンペで稲葉雅之君に勝ちました。斎藤正就君にははからくも勝ちました。下村さんには1打負けました。

小川 嘉洋君 Eカップコンペ出場はしませんでした。馬は当選！稲葉 衛さん、斎藤正就さん、ガンバッテいただきありがとうございます。

野村 玲三君 皆出席おめでとう（33年）
 磯村 英一君 今日卓話やってみます。よろしくお祈りします。

飯島崇宏君・石井幸弘君
 磯村君初卓話大変楽しみです。期待しています。がんばって下さい。

稲木 孝彦君 磯村君初卓話期待しています。居眠りしたらゴメン！

卓話 担当 磯村英一君

植物のケアの仕方と
 花を活けること

卓話とは何なのかと調べてみたところ、検索結果はこんな感じでした。「RCにおける「卓話」とは？英語では「Table talk」といわれ、例会の会食後における小演説のことを指



します。30分という限られた時間の中ではありませんが、ロータリークラブの会員が自分の職業やロータリーについて話をしたり、ロータリークラブ会員以外の人を外部から迎え、話をします。」と書いてありました。その下にあった六本木ロータリークラブの最近の卓話のお題は「皇室外交よもやま話」というもので、宮内庁に勤務されている方の話でした。職業のことに決めました。

まずは花束を買うとき、贈るとき、僕から見た注意点。最近はなれない雰囲気をもとって20代と思われる男子が花束を買いに来ます。彼女に贈りたい旨、予算を聞くとだいたい三千円くらいとか。その時点で靴はピカピカ、なんとなくいい香りなどなど観察します。そこで僕が質問します。何色が好きそうな彼女なの、何の記念日等。わからなそうだと自分から見て彼女は何色が似合うか、などなどコミします。そして、猫好きか犬好きかと聞きます。そうしてなごんでくると、緊張が解けて彼女の全体像が見えるかと。この前もわざわざ喜ばれてうれしかったと男の子がお礼を言いに来てくれました。僕は何をしたかはもうあまりおぼえてませんが、笑顔で返します。花束を贈ることは、贈る相手を深く観察するほど自分にも満足がえられると思います。

よくサプライズを贈ろうとしますが、驚きよりも、僕が思うには真撃に考えて、できれば待ち合わせの場所まで花束を抱えてゆっくりと歩いて気づいた彼女がクルクルと思う感じの方がいいように思います。抱えている方もドキドキしますが、渡すときになんと告げようかと整理できるからです。偏見ですが、その花の豪華さよりもどれだけ考え時間をかけたかが高評価への道かと考察します。お礼に来た彼にもそう伝えました。その他誕生日・送別会・いろいろなお祝い・またまた悲しい出来事とかいろいろな場面があります。そこで一番大事にしたいのは、相手をケアする、気遣うことです。その気遣いが相手を通して自分に返ってくる時とてもうれしくなるかと思えます。

(以下略)

今回の卓話是一部の文章を割愛しております。卓話の全文はQRコードを読み込んでいただくと全文確認できます。ぜひ、ご利用ください！



(担当 牧野隆広)